

令和元年7月1日

独立行政法人日本スポーツ振興センター

広報室

**SPORTS JAPAN アンバサダー三阪洋行・元ラグビー日本代表キャプテン廣瀬俊朗が指導
ラグビーキャラバン in 福岡開催報告**

日本スポーツ振興センター(JSC: JAPAN SPORT COUNCIL)の SPORTS JAPAN アンバサダーを務める三阪洋行さんと元ラグビー日本代表キャプテンの廣瀬さんが6月30日(日)北九州市立本城陸上競技場にてタグラグビーと車いすラグビーの体験会で子どもたちを指導しました。

会場では県内各地から集まった小中学生等およそ70人が参加。車いすラグビーを三阪さん、タグラグビーを廣瀬さんがそれぞれ指導しました。特に車いすラグビーでは初めて体験するタックルの迫りに歓声があがっていました。慣れない車いすの操作や、下半身の自由がきかない中で正確にパスを通すことの難しさなど、子どもたちは苦戦しながらも終始真剣に取り組みました。



本企画は車いすラグビー元日本代表選手および現在は日本代表アシスタントコーチを務める三阪洋行さんと元15人制ラグビー日本代表キャプテンの廣瀬俊朗さんが発起人となり、障害の有無に関わらず一緒にラグビーを楽しむことで、ラグビーの魅力を発信するとともに、スポーツの素晴らしさを伝え、共生社会の理解を促進することを目的としています。

日本スポーツ振興センターはこの企画の趣旨に賛同し、当センターのコーポレートメッセージである「未来を育てよう、スポーツの力で。」を伝える SPORTS JAPAN アンバサダーの活動として支援しています。

本キャラバンは全国各地で開催することを計画しており、今後も他県にて開催していく予定です。
